

アーケードフリーク ARCADE FREAK

PS5/Switch/Xbox/PCなど計17機種に 対応した本格派アーケードスティック

株式会社サイバーガジェット（本社：東京都千代田区）は、家庭用ゲーム機やパソコン、クラシックミニゲーム機など計17機種に対応し、液晶画面やマクロ機能を備えた本格派アーケードスティック『**アーケードフリーク**』を2025年2月下旬に発売いたします。



特長 1

PS5/PS4/Switch/Xbox/PCなど多数のゲーム機・パソコンに対応

対戦格闘や2Dアクション、シューティングなどにおすすめの、有線接続タイプのアーケードスティックです。これ1台でPS5/PS4/Switch/Xbox Series X|Sなどの家庭用ゲーム機や、メガドライブミニ、PCエンジン miniといったクラシックミニゲーム機、レトロフリークやパソコンなど計17機種に対応しています。

※一部機種で使用する際は、Wi-Fi経由で専用サーバーへの接続が必要です。また、一部のタイトルでは正常に動作しない場合があります。詳細は下記「対応機種」の項目をご確認ください。

特長 2

マクロ機能で難しいコマンドも簡単入力

格闘ゲームの必殺技コマンドなどを簡単なボタンの組み合わせのみで発動できるマクロ機能を搭載。マクロはユーザー自身で作成できるほか、専用ページからダウンロードも可能。また、マクロ機能を応用して連射や連射ホールドも設定できます。

※マクロのダウンロードにはWi-Fi接続が必要です。
 ※マクロの作成にはPCやスマートフォンで専用ページにアクセスする必要があります。



液晶画面で各種設定を変更可能

特長 3

ファストン端子採用の汎用レバー&ボタン

レバーは方向ボタンと左アナログスティックの両方を割り当て可能なトグル機能を搭載。また、レバーと押しボタンスイッチは、アーケード筐体と同様のファストン端子を採用しており、換装も可能*です。

※レバー接続用 5pin -5pinケーブルにも対応しています。

特長 4

液晶画面で各種設定を変更可能

接続するゲーム機の種類やマクロのON/OFFなどを液晶画面上で簡単に設定可能。さらに、Wi-Fi設定やシステムアップデートもパソコン等を使用せず、本製品のみで行えます。



持ち運びしやすい凹み付き

『アーケードフリーク』製品概要

- 対応機種：PS5/PS4/PS3/Nintendo Switchシリーズ/Xbox Series X|S/Xbox One/メガドライブミニ/メガドライブミニ2/PCエンジン コアグラフィックス mini、ターボグラフィックス-16 mini(含む)/アストロシティミニ/アストロシティミニ V/イーグレットツーマイニ/レトロフリーク/Windows 10・11/Mac (Ventura・Sonoma・Sequoia)/Android (13で動作確認済み)/SteamOS (3.0で動作確認済み)
 ※PS5、Xbox Series X|S、Xbox Oneで使用する際は、Wi-Fi経由で専用サーバーへの接続が必要です。
 ※アーケードスティックでの操作に対応していないゲームなど、一部のタイトルでは本製品を使用できない場合があります。
 ※PS5用ゲームは下記を含む一部のタイトルで使用できます。(※動作確認済リストを弊社公式サイトに掲載予定です)。
 【主な対応タイトル】ストリートファイター6/鉄拳8/ギルティギア ストライヴ/THE KING OF FIGHTERS XV/グランブルーファンタジーヴァース -ライジング-/UNDER NIGHT IN-BIRTH II Sys:Celes/R-TYPE FINAL 3 EVOLVED (Ver1.0.2以降)/ミスタードリーパーアンコール ほか
 ※Switch Lite本体やPS5 slim本体前面など、USB Type-Cポートに接続する場合は、付属のUSB A to Type-C変換コネクタをご使用ください。
 ※今後ファームウェアのアップデートにより、対応機種が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。
- セット内容：アーケードフリーク×1、USB A to Type-C変換コネクタ×1 ■ ケーブル長：約3m ■ 接続端子：USB A端子 (4ピンオス)
- サイズ：約407mm×260mm×75mm (最高部/レバー含まず) ■ 重量：約2.2kg (ケーブル部含む) ■ 無線LAN規格：802.11b/g/n 2.4GHz
- 価格：オープンブライズ (参考価格 ¥22,000《税込》 ¥20,000《本体》)
- 発売日：2025年2月下旬予定

※製品の仕様および画像は開発中のもので、実際の製品とは異なる場合があります。
 ※本製品はサイバーガジェットのオリジナル製品であり、ソニー・インタラクティブエンタテインメント、任天堂、マイクロソフトほか各社のライセンス製品ではありません。